

【開 会】

総司会

松 本 和 明

只今より、2003年度長岡大学地域研究センターシンポジウム『地域間競争力と経営風土』をはじめさせていただきます。開催に先立ちまして、本学学長で地域研究センターの所長でもあります中西貞夫から一言ごあいさつをさせていただきます。それではよろしくお願い致します。

対し、皆様方のご支援を賜りますよう心からお願いを申し上げます。ありがとうございました。

司会：どうもありがとうございました。それでは当地域研究センター運営委員長であります鯉江康正より、平成14年度文部科学省科学研究費補助研究「大都市部と農村部における製造業の存立基盤特性と競争特性の比較研究」による助成を受けて行った研究「開業率・廃業率および雇用カバー率の地域間比較」を報告させていただきますと思います。それではお願い致します。

【主催者ごあいさつ】

本学学長・当センター所長

中 西 貞 夫

本日は皆様大変お忙しい中に参加していただき、誠にありがとうございます。長岡大学地域研究センターは地域社会の発展に貢献するためのシンクタンクとして、時代の進展に適応した研究を進め地域と連携してその役割を果たしていきたいと考えております。

21世紀の世界は情報革命を主としたグローバル化による統一性が一層進んでいくと思われる反面、地域の個性や多様性が重要な課題になると思われております。国内におきましてもグローバル化への対応とともに地域独自の役割が非常に重要になってきていると思います。また、地域間競争も激化してきております。そうした中で、当地域研究センターは地域に根ざし、世界に開く長岡大学の研究機関として地域独自の経済、企業経営等の諸問題を解明する研究を進め、その成果を地域に提供してまいります。

シンポジウムのテーマにつきましては、その情勢に即して考えてまいりました。昨年度は「知識経済と企業・人材育成」をテーマにしたシンポジウムを開催致しました。本年度は、先程司会の方から紹介しましたように『地域間競争力と経営風土―しづとい、地方の製造業が日本を変える―』ということテーマにしてシンポジウムを開催することに致しました。大変簡単ではございますが、ここでご挨拶を終わりたいと思います。最後になりましたが、パネリストとして窮めてお忙しい中をホクギン経済研究所の河田さん、長岡歯車製作所の山崎さんにご出席いただきましたことをこの場から御礼を申し上げます。また、発足以来ご支援をいただいております新潟県、長岡市、長岡商工会議所等を始め地域の皆様に心から感謝を申し上げるとともに今後一層長岡大学、長岡大学地域研究センターに